

毎月2回10日・25日発行
発行所
秋田県北秋田郡
合川町役場
編集人
合川町広報係
(合川町教育委員会)
事務局内
TEL李岱38番
(発行部数2,350)

確定申告標準きまる

今年もまた農家にとつては頭の痛くなる「農業所得税確定申告」の時期がやつてきた。よく「一千億減税」などという言葉を見聞するが、これも三十二年度からのことで、農家所得に対する恩恵などは虫メガネで見る程度のものにしかならぬらしい。大館税務署ではさきごろ管内市町村の税務係に三十一年度分農業所得確定申告の標準を示したので各市町村とも申告受付の準備を進めているが、税務課でその資料をのぞいてみよう。

申告用紙はすでに到着、目下その配付中であるが近日中には各地区で申告指導会（説明会）が開かれる予定となつてゐるようだ。

▼税務主任成田主事の話

し樂なので出来るだけ明確な資料を備えておいてもらいたいものです……なお参考までに今年の申告標準をあげると次のようになつてゐる。

斗八升まで
二四、五六〇円
C 一石八斗七升以上二石二斗二升まで
二一、七一〇円
D 一石五斗四升以上一石八斗六升まで

毎年この頃になると申告者がワンサと押しかけてテンテコ舞いをするが、資料をしつかり整えていない人が多いので困つてしまう。申告資料をよく揃えている人の分は書類の記載なども早く出来る	▽東地区 A 二石五斗九升以上 二六、〇七〇円	▽西地区 F 一石一斗六升以下 一一、八四〇円
（所得標準イ、一毛作田（反当り）（以下いづれも共済基準取である）	△斗升まで 一八、三三〇円	△斗升まで E 一石一斗七升以上一石五斗三升まで 一三、二四〇円

倉川町公民館主事 福岡武雄

新生活運動は、科学的合理的、文化的な生活を目ざしての運動である……ぐらしいの見当は誰しもが持つている考え方であらう。しかし、この科学的、合理的、文化的な生活に対する慾求は人間の誰しもが抱えている本能に近いものであつてこれあるが故に人間は動物と区別されるといつても過言ではあるまい。だから、そのような生活を望んで營々努力することは人間の義務であり宿命であるとも言えるのではあるまいか。しかし、新生活運動はこの宿命や義務をいうものではない。そのよう生活はどうして作りあげてくか。どのようにするか。科学化したのか。どのようの考え方、推進の方法で生活運動であると私は考へる。即ち、新生活運動は学化以前、文化的以前の運動であると思う。

して家族制度の根本的な本
草がなされて以来、民法改
正の要望などが封建的な我
々の祖先から受継いだ思想
や明治憲法に基いて慣らさ
れた我々の觀念に基盤を穿
つたものだと思ふべきこと
ではあるまいか。

愛存しようとする習性から暗に得ないのではあるまいか。

しく建設的であることを著しく思う。私たちは今こそハツキリと新しい時代に生きてゆくためには、旧いものをかなぐり捨てての決意が必要なのだ。旧いものの中にある良さを旧い立場に立てこもつて強調するのでなく、旧いものは一応かなぐり捨てて、新しい社会とすべきものは残すと判断する考え方が新生活運動につながるものと考えたいが如何だろうか。(未完)

税金の納入については、常
日頃町民各位の御理解と御
協力によって成績も次第に
向上しておりますことは感
謝申し上げます。

現在、ごく少い人員ではあ
りますが滞納されている方
々がありますので、当税務課
では、三月十一日から同二
月十二日までを「滞納整理旬
間」として滞納整理を実施
することになりました。

年度末を控え町財政も底を
つく現状であります。私

町内電話
いよいよ

上げる次第であります。

の統合

よ十七日から

換の切替を行うことになつた。

また、局名もこれと同時に「合川郵便局」と改称されることに確定。従来の李岱郵便局は今後文字通り合川

阿仁部連合婦人会では去る
三日午前十時より合川東中
学校でブロック会議を開き
当面の問題についていろい
ろ協議した。
なおこの日は講師として
下川沿中学校長日景留治氏
を招き「婦人と政治」につ
いての講演をきき盛況のう
ちに午後三時過ぎ散会した

性を変える運動であるとする三井為友氏の意見に私は全面的に賛成するものである。

するし、自分にもまたその傾向がなかつたとは否定し得ないものがある。

か。

このように考えてくると、旧時代の風習に触れていない青年の考え方が、大人の

滞納整理に
 住みよい

御協力を
町をつくるため
たちの町を明るく住みよい

町といはしましては、すでに滞納者あてにそれぞれ督促の手続を了え「年度末滞納整理」に御協力方をお願いしてありますが、ぜひと

町民から期待されることとなつた。

着々進む新農村建設事業

西地区(新田目)に生活改善施設でき、
三十一年度新農村建設事業
は着手以来仕事も順調に進
められ、各地区に続々と施
設の完成を見ているが、西
地区公民館第三分館(新田
目、福田)で実施した生活
改善展示施設(台所便所)
がこのほど見事に竣功し、
地元部落民に喜ばれている
この展示施設の完成により
両部落には次第に台所改善
や便所改善の機運がたかま
つてきており、町内各地区
へこの種施設の設置が望ま
れている。「写真」完成し
た展示施設 上が台所、下
は便所」

④減算所得算出の仕方
 一、水利費
 反当最高千五百円までを認める。
 二、支払小作料
 標準内公租公課の内、地主が負担する金額と小作料の金額の差額を必要経費として別途に控除する
 三、役牛馬費

●基礎控除その他の控除

一、基礎控除 八〇、〇〇〇円

二、扶養控除

一人一四〇、〇〇〇円
二人一六五、〇〇〇円
三人一九〇、〇〇〇円

四人目からは一人ごとに
一五、〇〇〇づつを加算
する。

三、その他
寡婦、不具癱疾、社会保
険、生命保険等の諸控除
もあるが係員に照会のこ
と。

A 二石五斗以上
 二五、一二〇〇円
 B 二石二斗四升以上二石四斗九升まで
 二三、八五〇円
 C 一石九斗六升以上二石二斗三升まで
 二一、三二〇円
 D 一石五斗七升以上一石九斗五升まで
 一八、九三〇円
 E 一石五斗六升以下
 一〇、七五〇円
 ▽南地区
 A 二石四斗七升以上
 二三、八五〇円
 B 二石二斗三升以上二石四斗六升まで
 二一、八五〇円

升まで D 一石四斗以上一石八斗 二〇、一四〇円	斗三升まで C 一石八斗六升以上二石 二二、七六〇円	斗五升まで B 二石二斗四升以上二石 二五、一五〇円	斗二升まで A 二石五斗六升以上 二五、一五〇円	斗一升まで ▽北地区 E 一石四斗四升以下 一〇、一七〇円	斗まで D 一石四斗五升以上一石六斗 一五、一九〇円	斗二升まで C 一石九斗一升以上二石 二〇、八七〇円
---	---	---	---	---	---	---

五	上の場合	一五、七二〇円 E 一石三斗九升以下 一、二二〇円 九口、普通畑 (反当り) 西地区のみ七、四八〇円 し他三地区六、三九〇円 ハ、蔬菜畑 (反当り) 各地区 二六、七六一円 ニ、果樹畑 (實当り) ◇ぶどう 九七円 ◇なし 九一円 ◇りんご 八一円 ホ、煙草畑 (反当り) ◇収納代金が三万五千円 下の場合 収納代金——定額費(180円)×耕作面積÷所得額 ◇収納代金が三万五千円
---	------	---

収納代金 $\times 10.7 =$ 一定経費
 $(8,200円) \times 耕作面積 =$
 得額の二つの計算よりつて
 を算出する。
 例 養蚕
 ◇養牛馬
 (牛) $(おす) \times (おす)$
 売却代金 $-$ 一定経費 $(10$
 $0円) \times (おす 59\% \text{めす } 73$
 $=$ 所得
 (馬) $(めす) (おす)$
 売却代金 $-$ 一定経費 $(15$
 $0円) \times 65\% =$ 所得
 ◇わらわら
 ぬい $\times$ 採 $\times$ ぬい $\times$ ぬい $\times$ ぬい $\times$ ぬい
 ◇羊採毛
 一頭 $\times$ ぬい $\times$ ぬい $\times$ ぬい $\times$ ぬい $\times$ ぬい
 ◇なら工毛

所得	所	所得	所
成豚一頭六、五〇〇円 仔豚一頭一、五〇〇円 牛乳	荷牛馬車 稼働賃金百円につき四	売却代金一三〇,〇〇〇円 (費用) × 49% = 所得 (費用) × 56% = 所得	売却代金一三〇,〇〇〇円 (費用) × 49% = 所得 (費用) × 56% = 所得
（加工用）		（飲用）	
飼立量一（一〇グラム）		飼立量一（一〇グラム）	
二、一九〇		二、一九〇	
特殊畑（苗畑）		特殊畑（苗畑）	
杉苗（反当）二〇、七七一		杉苗（反当）二〇、七七一	
その他		その他	
酒米加算金、糯米加算		酒米加算金、糯米加算	

五 円	田畑耕作面積一町
五 円	までは東、南、北地区
馬 二九、〇〇〇	馬 二九、〇〇〇
西地区	
牛 二六、〇〇〇	馬 二九、七〇〇
として一町五反以上の	は右の控除額に若干加
る。	
四、雇人費	
年雇年間一人につき	七、〇〇〇円と現
を金換算した額。	臨時雇
田畑の経営規模に比	別途査定する。
五、その他	
動力耕耘機、電動機	等についてもそれぞ

五反歩
區
の場合
加算す
き、三
物給与
心じて
の新設
れ控除

滞納整理に御協力を

住みよい町をつくるため

町内電話の統合

いよいよ十七日から

阿仁部婦人会
ブロッタ会

に部連合婦人会では十

校でブロック会議を開

この日は講而と

川沿中学校長日景留治

の講演をきき盛況の

午後三時之昔今

...

農事改良メモ

今年はやってみよう

稲の三早栽培のしおり

雪深い田舎にもそろそろ春が近づいて来た。やがて白い大地が緑色にかわる日も間近い。農家にとつてこの緑の世界を迎えて第一の仕事は田や畑の苗を育てることである。先号では温床のことに付いて関係方面からの指導をお伝えしたが、本号では「稲の三早栽培」について町経済課木村技術員にいろいろと話を聞いてみることにした。

【品種】

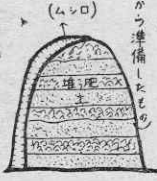
三早栽培に限らず適地適作は稲作の重大要件である。苗床の作り方は、この地方には「ハニシキ」「農林四十一号」「チヨウカイ」「オバコワセ」「信交一九〇」「大早生五号」等が適している。

【苗代】

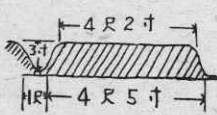
三早栽培は畑ビニール苗代が原則である。反当の苗代面積は四・五坪とする。よく保温折衷苗代にビニールを覆つてあるのを見かけることがあるが、これは変則で効果が薄いとわいてる。

◎設置場所

まず苗代をつくらうとする。畑の雪を早く消さなければならぬ。このためには今から雪を割るか、雪の上に土をまくなどの方法が必要である。



苗床の作り方



◎諸資材の所要量
ビニール畑苗代に要する資材は本田一反歩分の苗代(四坪)について次のとおりが標準である。
◇ビニール六尺巾のもの三
十六尺位
◇割竹六、五尺七尺(二
十四本)
◇種籾一斗六升
◇種籾一斗六升

学校のこと

嘉成淳三



これは三年前に当
時の上野小、中
野小、一校舎に
併置されていた
野村広報に思つて書いた
ものである。

今これを読むと、全く今昔
の感がするが、町内にはま
だ小中併置の学校もあるの
で大方の認識を得るもまた
無駄でないと思ひ、紙上を
借りた次第である。

◆可哀想な小学生

校舎中の一番良い部分を
中学校に分け、休み時間中
は運動場の殆んど全部を中
学生に占められる不幸を味
わうのは小学生である。水
を飲む時も、足を洗う時も
自然に遠慮するのは小学
生だ。

私自身も低学年の頃は五
年生から上の人にはまるで
大人のように見え、その遊
戯力は最後を決定づけるこ
ろから、外では休み
時間中の野球や蹴球を禁ず
るとか、どの場所に入つ

◆ナワ若干

◇覆土三斗

◎稲穀燻炭二斗位
浸種後の種子消毒は水苗
代以上に入念に行わなけれ
ばならない。

ウスブルン一千倍液か又は
ルベロン液へ二十四時間浸
す。催芽は芽一分、根二分
程度を理想とする。

◎播種期と播種量
消費期、苗代作業などを
十分考慮に入れなければな
らないが、当地方では四月
五日十日頃までに播種し
なければ適当とはいえない
ようである。

ビニール畑苗代の育苗期間
は大体五十日位が標準であ
るから、田植の時期も五月
二十五日前後になるように
計画することが必要になつ
てくる。(たゞこの場合当
地方では、水利関係が最も
難関とされているのである
が……)

播種量は極端に多いとム
レ苗や腰高苗ができるから
、坪当たり四合内外として条
播とすること。

◎播種作業
四尺二寸の播種床に
イ、十分床に灌水する。
ロ、芽出し種籾を坪当たり四
合内外条播する。(条間
二寸、播種五分)

ハ、覆土を三分位行い鎮圧
する。
ニ、稲穀燻炭を撒布する。

ホ、さらに如露(じよう)で
灌水する。
ヘ、支柱をたて横骨を渡す
(支柱は竹幌の作り方は
第三図参照)

ト、ビニールをかける。

【苗代の管理】
播種後十日ほどたつて本
葉第一葉が出るまでは全閉
しておき水分や温度を十分
に保持するようにつとめ、
夜間低温の場合にはコモな
どをかけて保温する。その
後日中は地面の温度が二五
度以上に昇らぬように注意
すること。(第四図(イ)参
照)

第三葉が半ば出て来ると
この頃から暖かい日にはビ
ニールを中央に集めるか、二枚
重ねの場合は両側に集める
などして温度を調節し、C
四十五度以上に昇らぬよう
に心がけ、日光と酸素を
十分与えること。(第四図
(ロ)参照)

◎病害の防除
発生した場合にはアルドン
粉剤等で防除する。
◇立枯病
リオン、ウスブルン等に
より防除につとめる。
◇稲ハモグリバエ
BHC、DDT粉剤等を撒

布する。

(註)これらの病虫害の発生
を見た場合には直ちに町経
済課又は担当普及員に連絡
をとり指導を受けることが
一番望ましい。

◎苗取りの要領
水苗代と異り地表が比較的
固いので手で取ることは困
難であるから第五図のよう
にホークなどで苗取りを行
うことが容易である。

【写真】送別球
入れ大会

恒例の送別
球入れ大会

西小

シヨンの一つで一年生から
五年生までの各クラスを男
女別に分け二十チームを編
成(チームは十五人)し紅
白の球をリングに投げ入れ
て行う競技であるが、五年
生が油断して一年生に敗れ
るなどの番狂わせがあつ
たりして満場の
喝采を浴びるな
ど二日間におた
る熱戦の結果男
女とも四Bチ
ムが優勝した。
なおこの競技終
了後優勝チーム
と教員チームの
試合を行つたが
教員チームは惜
敗した。

【写真】送別球
入れ大会

恒例の送別
球入れ大会

西小

◆慶弔だより

(自二、二八)

出生 (二〇)

桜田形子、長一郎長女東根
田三浦勝光、栄一長男、三
木田福田道夫、庄之助孫、
鎌沢成田唯雄、勘助郎二男
李信松岡俊光、一五郎孫、
羽根山木村清一、竹之助孫
李信成田信貴、作松孫、同
平川仁、国治三男、同成田
和子、直治孫、同秋元洋子
エ子孫、羽根山関勝三、四
方治二男、上杉松橋克三、
由一郎三男、道城村彰光一
定吉長男、川井富山町子、
政之助四女、美奈彩淵ふさ
子、イニ孫、増沢藤島裕子
定美長女木戸石藤田千賀子
多一郎孫美奈藤島聡明、忠
助孫、木戸石小笠原弘恵、
喜一郎孫美奈鈴木昭恵、栄
治孫、増沢

死亡 (一一)

福岡サ、悦郎母、三里御
所野長治、長三郎父、鎌沢
松橋長四郎、寅吉郎、三里
坂上久子、久蔵孫、羽根山
木村福蔵、本人李信、佐藤
チエ、要吉妻、川井佐藤ハ
ル金治郎妻、同高橋ムラ、
万助母、八幡信高橋次郎、
本人、同杉淵サワ、勘助長
女、木戸石安部祐子、豊治
孫、増沢

町内各校卒業式

三月十五日
南中学校、西中学校

三月十六日
東中学校、北中学校

三月十八日
南小学校

三月十九日
西小学校

三月二十日
東小学校、北小学校

あとがき

△いよいよ春めいてきた。
編集室の窓から見える丘の
雪も消えはじめ黒土が春の
陽を浴びている。

△川端の柳の芽もころびは
じめたし、日当りのよい道
ばたには可愛い草の芽がチ
ョコチョコと顔を出してい
る。(三、七、杉淵生)

市外通話の申込は市外台へ

これまで市外通話の申込は交換台へいきなり申込
まれていましたが、この十七日からは電話交換事務
の統合によりあらたに市内交換台と市外交換台に別け
られましたので、市外通話を申込まれる方は交換が
出たら先ず「市外」と呼び市外台に接続されまし
たらはじめて自分の番号と相手方の局名及び番号を申
込まれるようにして下さい。(李俊郵便局)